図書館日記

10月の特別展示&イベントのお知らせ

10 月の特別展示

《一般書コーナー》

()お余

『30代で知っておきたい「お金」の習慣』

深田 晶恵/著

『貯金&節約がもっとカンタンになる

みんなの家計ノート』 家計ノート研究会/編

『金持ち定年、貧乏定年』 長尾 義弘/著

○手づくり

『江戸の遊び切り紙』

パピエ舎/著

『楽しい豆本の作りかた』

赤井 都/著

『手づくりのランプシェード』

エキグチ クニオ/著

○図書館員の気まぐれ展示:短歌

『玄関の覗き穴から差してくる 光のように 生まれたはずだ』 木下 龍也/著、岡野 大嗣/著

『神様の住所』 九螺 ささら/著

『風の吹く日にベランダにいる』 早坂 類/著

《児童書コーナー》

○おいしい秋

『あきやさいのあきわっしょい!』

林 木林/作,柿田 ゆかり/絵

『とてもおおきなサンマのひらき』

岡田 よしたか/作

『わくせいキャベジ動物図鑑』

tupera tupera/作·絵

○この本おもしろかったよ!ベスト30

『おつきさまのやくそく』 いとう ひろし/著『そいつの名前はエメラルド』 竹下 文子/作

『お菓子の本の旅』 小手鞠 るい/著

○季節の展示:まぐろの日

『回転寿司のひみつ』 斎藤 友佳子/作

『パパ、お寿司たべたい!』 入江 和夫/著

『やすしのすしや』 新井 けいこ/作

○季節の展示:ラグビー



『ラグビー語辞典』

斉藤 健仁/著

『ラグビーのルール

超·初級編』

中野 良一/著

『ゴーフォワード!』

花形 みつる/著

『日曜シネマ』 (無料・申込不要)

10 月は川島雄三シンポジウム、ブックフェスティバルがあるため、日曜シネマの上映は第一・第三日曜日となります。

日時:令和元年10月6日(日)午後2時から

日時:令和元年10月20日(日)午後2時から

場所:むつ市立図書館あすなろホール

作品:『きっと、うまくいく』(2009 年・インド・170

分)

監督:ラージ・クマールヒラニ

出演:アーミル・カーン、カリーナ・カプール ほか内容:日の出の勢いで躍進するインドの未来を担うエリート軍団を輩出する、超難関理系大学 ICE。エンジニアを目指す天才が競い合うキャンパスで、型破りな自由人のランチョー、機械より動物好きなファルハーン、なんでも神頼みの苦学生ラジューの"三バカトリオ"が、鬼学長を激怒させ、珍騒動を巻き起こす。 抱腹絶倒の学園コメディに見せつつ、行方不明のランチョーを探すミステリー仕立ての"10年後"が同時進行。根底に流れるのは学歴競争。加熱するインドの教育問題に一石を投じ、真に"今を生きる"ことを問いかける万国普遍のテーマ。

『土曜おはなし会』(無料・申込不要)

日時:毎週土曜日 午後2時から

場所:むつ市立図書館児童コーナーおはなしのへや

内容:「おはなしの木」、「ひばの会」、「交通安全母

の会 | による絵本や紙芝居の読み聞かせをおこ

なっています。

※10月は5日、12日、26日の3回実施

『あきの日のおはなし会』(無料・申込不要)

日時:10月19日(土)午後2時から

場所:むつ市立図書館 集会室

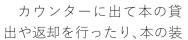
内容:「おはなしの木」による絵本や紙芝居の読み

聞かせをおこないます。

(10月3日)

インターンシップに来てくれました!

7月から9月にかけて、市 内外の高校、中学校の 16 名 の生徒がインターンシップ に来てくれました。





備をしたりと慣れない業務で大変だったと思いますが、みなさんよく頑張ってくれました。



インターンシップを通して 図書館の仕事内容や、普段見 ることができない図書館の裏 側を少しでも知っていただけ たかと思います。

本当にお疲れ様でした。

インターンシップにきていただいたみなさんから おすすめの本を推薦していただきましたので数回に 分けてご紹介したいと思います。

『恋色に咲け』 藤谷 燈子、香坂 茉里/著

この本は、Honey Works 原案、告白予行練習シリーズの本です。仲良しの男女 6 人組高校生の恋愛物語です。私が特におすすめするポイントは、1 話から最終章まであり、その中の 1 話です。幼なじみの優と夏樹、夏樹は優に想いをよせている。だんだん優も夏樹にひかれていく。そんな中、2 人は初詣に行く約束をした。どんどん距離の縮まっていく 2 人。2 人の子供らしい恋愛模様がとてもおすすめするポイントです。最終的な2人の関係はこの本を読んで、知って、楽しんでください。

『君の膵臓をたべたい』 住野 よる/著

主人公の「僕」は病院で一冊の本を拾った。その本はクラスメイトの山内桜良の秘密のノートだった。彼女は膵臓の病気で長くは生きられないことが書かれていた。「僕」は人に興味が無かったが秘密を知った事により彼女の「死ぬまでにやりたいこと」を共にやる事に…。秘密を持つ彼女と秘密を知った「僕」、2人が共に行動し互いを知っていく中でどのような成長があったのか。皆さんも是非この本を読んでみてください。

『君に届け』

この本では、さだこ(本名爽子)の学校での様子や 友達関係の変化などを通じて、友人の大切さや一生懸 命さが分かる本です、。恋のバトルにより傷ついてし まう人もいますが、そのような時にも、やはり友人が いることにより次頑張ろうと思えたり、一緒に泣いて くれたことにより気持ちが楽になったりしていきま す。自分のように、この本を読み友達の大切さなどに 気付いてほしいと思います。ぜひ読んでみてくださ い。

『いなくなれ、群青』 河野 裕/著

「ここは捨てられた人々の島です」何故この島にやってきたのか知る人は一人もいない。全員が綺麗さっぱりそのときの記憶を失っている。「ああ僕は捨てられたのだな」と思う少年、七草は何も考えず島で平穏な日々を送っていた。それでいいと思っていた。そんななか、「私は七草と一緒にこの島を出たい」という凛々しい少女、真辺由宇と出会い、七草の安定した日常が崩れ始める…。「自分」を捨てた少年と誰よりも真っ直ぐな少女が作り出す島での生活と巻き起こる事件に目が離せません。ぜひご覧ください!!

『吹部!』 赤澤 竜也/著

この本は、題名の通り、吹奏楽部の青春を描いた小説です。ある日都立高の弱小吹奏楽部に顧問としてやってきた三田村。空気を読まない子どものような大人だが、音楽に関する洞察力は人一倍で天才的な音感を持っていた。ある日突然部員が「ねえ、吹奏楽コンクールでたくない」と言い、それがどんどん広がり、最後には「全日本へ行こう」と言った。こうして、コンクールの練習が始まった。始めはあまり練習をせず参加しなかった人がいたけども、コンクール1週間前には音も合ってくるようになり、少しずつ成長していく。笑って泣ける爽やかな1冊なので、ぜひ、読んでみてください。

(10月3日)

インターンシップに来てくれました! Part 2

先週に引き続き、インターンシップに来てくれた高校生、中学生の皆さんから推薦していただいた本を紹介します。

『屍人荘の殺人』 今村 昌弘/著

神紅大学ミステリ愛好会の葉村譲と会長の明智恭介は、曰くつきの映画研究部の合宿に加わるため、同じ大学の探偵少女、剣崎比留子と共にペンション紫湛荘を訪ねた。合宿一日目の夜、映研のメンバーたちと肝試しに出かけるが、想像しえなかった事態に遭遇し、紫湛荘に立て籠りを余儀なくされる。緊張と混乱の一夜が明けると、部員の一人が惨殺死体となって発見される。しかしそれは、連続殺人の幕開けに過ぎなかった…!!ぜひ読んでみてください。

『小さな恋のうた』 平田 研也/著

恋、友情、別れ、そして日本の「今」-。沖縄が生んだ大人気バンド MONGOL800 の曲から生まれたまっすぐ生きる高校生の物語です。慎司という高校生は米軍基地に住んでいる Lisa という子に恋をしたがある日、慎司と亮太は、交差点で 2 人は交通事故にあったが 2 人はどうなったのだろうか…。

『退出ゲーム』 初野 晴/著

「わたしはこんな三角関係ぜったいに認めない」廃部寸前!?弱小吹奏楽部のフルート奏者、穂村チカ。完璧な外見と明晰な頭脳をもつホルン奏者、上条ハルタ。吹奏部の"甲子園"普門館を夢見る 2 人に難題がふりかかる…。化学部から盗まれた劇薬の行方、六面全部が白いルービックキューブ、演劇部との即興劇対決…。2 人の推理が冴える"ハルチカ"シリーズ第1弾!2人と他の仲間とのかけ合い、推理にみなさんもたくさん笑ってみてください!

『君の膵臓をたべたい』 住野 よる/著

とある病院に、盲腸手術後の抜糸のためにやってきた主人公の「僕」。そこで偶然拾った本「共病文庫」。病気と一緒に生きるためにかかれた内容だった。その本の持ち主はクラスメイトである山内桜良だった。死ぬまで誰にも見せないと決めていた共病文庫だったが、それを見てしまったことをきっかけに始まる二人の物語。一緒の時間を過ごすことによって二人はお互い成長していく物語で感動がいっぱいです。

『宇宙戦争』 H·G·ウェルズ/著

のどかなイギリスの一地方に、ある夜謎の巨大な落下物があった。おそろしい火星人とも知らず近づいてしまった主人公はそのすさまじい力を知る。さまざまな出会いと別れの末に主人公を待ち受ける未来とは?

いかがでしたでしょうか。おもしろそうな本がたくさん紹介されていて読んでみたくなりますね。

おすすめ本紹介のコーナーはまだ続きます。次回も ご期待ください!

(10月7日)

インターンシップに来てくれました! Part 3

これまで 2 回にわたって紹介してきましたインターンシップによるおすすめの本もいよいよ今回で最終回です。

『名のないシシャ』 山田 悠介/著

少年は、人の『死ぬまでの時間』を見ることができ、 自分の手持ちの時間を他人に与える力を持っている 『シシャ』という存在。歳をとらずに死ぬこともない 彼は、いつかは命を捧げたいと思える人間に出会いた いと思いながら生きていた。そんなある時、人間の少 女、玖美と出会い、彼の生活が大きく変わる。

優しく切なすぎる、涙なしでは読めない物語。

『君の膵臓をたべたい』 住野 よる/著

この本は、高校生の「僕」が拾った「共病文庫」という一冊の本から始まります。その本はクラスメイトである山内桜良の秘密の日記でした。そこには彼女が病気で余命が少ないことが書かれています。ラストまで読むと衝撃的なタイトルの意味がわかり感動します。

『植物図鑑』 有川 浩/著

この小説は恋愛小説で、重度の植物オタクの樹という名前しか知らないイケメンと同居生活が始まり、週末ごとに近所で狩りをします。最初は乗り気じゃなかったさやか。ですが、週末狩りに行くたびにハマッてしまいます。そして一緒にいるうちにいつのまにか樹に恋をしてしまいます。最初は楽しかった恋がいつのまにか切ないものに。終始ドキドキする小説です。ぜひ読んでください。

『頭に来てもアホとは戦うな!』 田村 耕太郎/著

この本は、シリーズで累計 75 万部突破の大ベストセラー。テレビではドラマ化され、自らの体力と頭脳を駆使しながら戦わずして未来を切り拓いていく「"痛快アホ攻略ドラマ"」として話題を呼んだ。人生の中の限られた資源を無駄使いしないためのアドバイスがこの本にはたくさん書かれています。筆者である田村耕太郎さんの実体験など、人間関係や人生に悩める方だからこそ共感できる部分や、自分に合った対処の方法が見つかるのではないかと思います。ぜひ、読んでみてください。

『配信せずにはいられない』 山田 悠介/著

レインマンズ 202 というグループでネットに動画を配信している男子高校生の孝広、陽介、ピザ豚まん。人気者の孝広と陽介、皆からディスられてばかりのピザ豚まん。ピザ豚まんはグループ活動以外にも生主(生放送主)としても活動しているが、いつも過疎放送でアンチコメントばかり。そんなピザ豚まんは人気生主になりたいという気持ちがあふれ過激な動画をとるようになり…。このシリーズは第3弾なので他のシリーズも読んでみてください!

3 回にわたってインターンシップによるおすすめ 本を紹介してきましたがいかかでしたでしょうか。

次は何の本を読もうかと悩んでいる方はぜひ参考にしてみてください。

インターンシップにきてくれた皆さん、おすすめの 本の紹介ありがとうございました。

(10月8日)

MUTSU Pink Ribbon 2019

むつ市では、乳がんの正しい知識の普及啓発および

乳がん検診受診率向上を目的とする「ムチュリー・ピンクリボンプロジェクト」に取り組み3年目を迎えました。



10 月のピンクリボン月間に合わせ、むつ市立図書館でもピンクリボンツリーの展示や関連図書の展示、館内のあちこちにピンクリボンをつける等ムチュリー ピンクリボンプロジェクトに協力しています。

このピンクリボンが女性のみなさまの健康を考えるきっかけに少しでもなれば幸いです!!

(10月9日)

難読漢字検定を開催します

みなさん、図書館で配布している「難読漢字クイズ」 をご存じでしょうか。月始めに3問の難読漢字を出題 した紙を発行し、1カ月間配布しています。

問題はひと月ごとに変わり、毎月平均で 30 枚ほどがなくなります。多い時には 52 枚出た月もあり、毎月楽しみにしてくださっている方もいるようです。

そんな「難読漢字クイズ」ですが、2014 年にはじまり今年で6年目に突入しました。

出題した問題も相当な数となり、そろそろみなさんに実力を試してもらおうと、10 月 27 日(日)のブックフェスティバルのイベントのひとつとして「難読漢字検定」を開催したいと思います。

出題範囲は 2014 年から 2018 年の 5 年間で出題した漢字です。

図書館で出題範囲の漢字一覧を配布しますので、やってみたいという方はぜひこの一覧を丸暗記して挑戦することをおすすめします。

検定は子どもから大人まで参加無料、事前申込も必要ありませんが、定員 25 名となりますので絶対に参加したいという方は早めにお越しください。

みなさんのご参加お待ちしております。

難読漢字検定日程

日時:10月27日(日)13:00~

場所:視聴覚ホール(むつ市立図書館)

対象: どなたでも(定員 25 名) ※申込不要·参加無料

(10月9日)

キャップスイーツデコ作りをブックフェスティバルにあわせて行います

今回作るものは「キャップスイーツデコ」! キャップスイーツデコ作り日程 ペットボトルのキャップに毛糸やフェルト、ビーズ 等をつけケーキのようにデコレーションをします。

ペットボトルのキャップを使って、かわいいデコレ

ーションケーキの置物を作ってみませんか?

日時:10月27日(日)

午前の部 9時30分~11時30分

午後の部 1時~3時

場所:むつ市立図書館 会議室

申込不要

(10月9日)

「ブックフェスティバル」開催のお知らせ

今年も開催します!ブックフェスティバル! 日にち:10月27日日曜日

除籍資料の無料配布

場所:むつ市立図書館 集会室・視聴覚ホール

時間:午前9時から午後3時

内容:図書館で所蔵していた除籍済みの資料を無料 配布いたします。1人15冊までお持ち帰りい ただけますが、人気の雑誌は2冊までと制限 を設けております。雑誌の他、図書もあります ので、お好きなものをお選びください。人気雑 誌は短時間で無くなってしまいますのでお早 めにどうぞ。

※お持ち帰り用の袋や箱をご持参ください。 (会場では用意しておりません。)

キャップスイーツデコ作り

場所:むつ市立図書館 会議室

時間:午前の部 午前9時半から11時半

午後の部 午後1時から3時

内容:毛糸やビーズを使用し、ペットボトルをスイ

ーツのようにデコレーションします。申込不

要。定員なし。

難読漢字検定

場所:むつ市立図書館 視聴覚ホール

時間:午後1時から 持ち物:筆記用具

定員:25名

内容:図書館で配布している「難読漢字クイズ」の過 去5年分の問題から50問を出題します。申込

不要。

ぬいぐるみお泊り会 写真展

場所:むつ市立図書館 展示ホール

期間:10月25日(金)から10月30日(水)まで

内容:ぬいぐるみたちが夜の図書館でお泊り会!そ

の様子をカメラにおさめた写真展です。

※展示ホールでの展示終了後は児童コーナーにて

写真を展示いたします。

※当日は駐車場の混雑が予想 されます。(株)青工様、下北 建設業協会様の駐車場もご 利用ください。オレンジ色 ののぼりが目印です。

(10月12日)



10月の特別展示(2)

児童書コーナーの展示が変わりましたのでご紹介 します。

〇ハロウィン

『ルルとララのハロウィン』

あんびる やすこ/作・絵

『まるごとハロウィン』 コダシマ アコ/著 『きょうはハロウィン』 平山 暉彦/さく



(10月13日)

スタンプラリーのおしらせ

毎年恒例の好評イベント「図書館スタンプラリー」 *プレゼントは が、今年も「読書週間」に合わせて開催されます。

【開催期間】

2019年10月31日(木)から12月1日(日)

- *貸出の際スタンプラリーカードにスタンプを押し ます。(1人1日1回)
- *スタンプ3つ毎にプレゼントがあります!

3個…手作りしおり

6個…読んだ本を記録できるメモ帳

9個…ひらめきくんマグネット入り景品つめあわせ

今年のしおりは今までとはひと味違う物となって います。

どんなものかはお楽しみに!

(10月24日)